

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14202
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 工学部		開催方法 (キャンパス・施設)		■ 対面 (本学)	
					□ オンライン (同時・録画)	
2. 科目名	防災とまちづくり ～土砂災害の対策を現地で考えよう～					
	学問分野	番号	31	名称	工学 (土木)	
3. 担当教員	伊藤 雅、大東 延幸 (工学部 環境土木工学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 4 年 8 月 5 日 (金) 10 時 00 分 ～ 15 時 00 分 (50 分×4 回)					
個別開講日	1 回目 8/5	2 回目 8/5	3 回目 8/5	4 回目 8/5	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	20 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>【内容】 近年では 2014 年と 2018 年に広島県内で豪雨災害が発生したが、広島県は土砂災害危険箇所が最も多く存在する地域である。広島工業大学近くでも 1999 年に土砂災害が発生し被害が出ている。本講座では、土砂災害警戒区域の現地フィールドワークを通じて、土砂災害の危険性を理解するとともに、どのような対策をとれば安全・安心なまちづくりが実現できるかを考える。</p> <p>【授業計画】 午前 (10:00～12:00) 1) ガイダンス 2) 現地フィールドワーク (砂防堰堤見学)</p> <p>午後 (13:00～15:00) 3) 土砂災害対策の考え方 (講義) 4) 土砂災害対策の提案・発表 (グループワーク)</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <u>ない</u>	① 最少開講人数 () 人 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月8日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月9日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 持参物: 筆記用具、および屋外見学のための暑さ対策用具					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。